

琴の浦荘便り

平成27年3月発行
特別養護老人ホーム 琴の浦荘
琴海戸根町743番地47
095-884-3510

長浦サロンとの交流会

2月17日(火)

生き生き体操
1・2・3・♪



ひな祭り

3月3日(火)



抹茶もおいしいですね



混ぜるのは任せんね!



さあ、“長浦音頭”ですよ～



長浦サロンの方々が踊りを披露して下さいました。手拍子に合わせて一緒に踊る方もいらっしゃいました。「楽しかね! また来てほしか!」と皆様楽しんでいました。お知り合いの方もおられ久しぶりの再会に感激され、笑顔がこぼれておられました。

らくらく介護教室(長浦サロン)



介護される方のお気持ちは?



安心・安全・安楽に・・・



「あかりをつけましょ、ぼんぼりに～♪」今年もひな人形や色とりどりの花とそれらに負けない美女たちで雰囲気華やかになりました。お花を生けたり、抹茶をたてたり、お菓子を作ったりと女性だけでなく男性も楽しんでおられました。「娘のおったけんひな人形を飾りよったよ。」「桃カステラば食べよったね。」など、ひな祭りの思い出話にも花が咲きました。

交流会の後、長浦サロンの皆様を対象に介護教室を開催しました。介護する側もされる側もお互いに楽しくできる介護方法を学びました。実際に体験することで「こうやると良いのね。」「こうされると安心かも・・・」と、実感する事ができました。

定期巡回サービス 研修会

2月27日(金)



平成24年度より、定期巡回サービスを吉岐市にて取り組まれている【在宅ケア総合支援センター】の副センター長の松永氏をお迎えしての研修会を開催しました。吉岐市では、31.1%という高齢化の進む中で、在宅生活を支える訪問介護のメニューの一つとして柔軟に支援をされています。導入の事例として、退院後の生活に不安がある方、老々介護で介護負担がある方、全く外出をしない方等への支援をイメージする事ができ、“**住み慣れた地域で安心して生活できる、地域ケアを実践する**” 私たちの支援の方向性を学ぶ機会となりました。

南長崎クリニック院内研究発表会

2月21日(土)



「じりつ」とは

自立

立ち立つ事。収益も含め、一つの事業所として成り立つこと。

自律

自分たちの“律”（規範・ルール）を持つ。自分たちで考え、責任を持って行動すること。

組織体制の問題点

スキルアップができない

管理者の負担が大きい

個人プレーになりがち

やりがいや達成感がない

「自律」が必要！！

結果と考察

それぞれが事業所全体のことを考えて行動するようになった

自分たちで考える事で、仕事へのやりがいにつながっている。

働く中で生じる様々な思いを共有できる働きやすい職場環境も整ってきた。

管理者からの保護

南長崎クリニックで開催された院内研究発表会に参加しました。今回は琴の浦荘の事例研究発表会で最優秀賞をとった居宅介護支援事業所が代表として発表をしました。南長崎クリニックの医療・リハビリ・介護など様々な立場から発表を聞くことができ、大変参考になりました。

4月から、定期巡回・随時対応サービスで更に充実！！



緊急通報装置



携帯用ペンダント

はい、どう
されまた
か？



オペレーター

ご自宅で転倒したり、困った時にすぐに通報 いつでも待機しています



担当職員

今から
伺います。



24時間
安心で



地域の中でずっと
生活できますよ

琴の浦荘は、24時間あなたの生活を支えます！！

デイサービス 手作り ランタン祭り



風船にボンドを塗り 花紙を貼りつけ 乾かして文字を書けば...



長崎の冬の風物詩である【ランタン祭り】を、琴の浦荘でもランタン作成から取り組みました。ランタンの形は風船の形によって異なりますが、皆さん一生懸命取り組み、手作りのあたたか〜い祭りとなりました。

3月の予定

【さげもん祭り】 【ちらし寿司作り】 【お花見ドライブ】
体験ご利用いつでもできます！

TEL:095-884-3530

担当：宮崎・松岡

新人職員紹介



介護職員
尾口 康彦

私自身琴海の出身で地域の方とふれあえて嬉しく思います。皆さんに喜んでもらえるケアを目指して頑張ります。